

別記

第1号様式（第14条関係）

環境マネジメントシステム導入報告書

(宛 先) 京 都 府 知 事	2020年 7月 31日
住所（法人にあつては、主たる事務所の所在地） 大阪府門真市大字門真1006番地	氏名（法人にあつては、名称及び代表者の氏名） パナソニック株式会社 代表取締役社長 津賀 一宏

環 境 マ ネ ジ メ ン ト シ ス テ ム の 名 称	ISO14001
適 用 範 囲	インダストリアルソリューションズ社 宇治工場
導 入 年 月 日	1997年 12月 22日
認 証 番 号	EC10J0027
基 本 方 針	電子部品の製造・販売を通して、国・地域の法規制・条例・協定及びカスタマの必要な要求事項を順守し、地球・地域・工場環境の汚染予防、並びに環境貢献と事業成長を両立する環境マネジメントを推進する。
環境に配慮した事業活動を自主的に進めていくための目標（以下「目標」という。）	・CO2排出量削減目標： 生産高原単位 前年比1%以上改善
目標を達成するための取組の内容	省エネWG活動による空調省エネ実施 ・事務所夏季冷房設定温度+1℃、工程の管理温度の順守 ・フィルター清掃の徹底 ・省エネパトロールによる実施確認
目標を達成するための取組の進捗状況	省エネWGの活動として CO2削減： 目標200t→実績298t削減 原単位改善： 目標0.6%→実績1.0%改善
目標を達成するための取組の成果及び当該成果に対する評価	上期に生産状況が悪化し原単位が計画比107%と大幅未達となった。しかし下期は省エネWG活動として空調省エネ等を推進したことで、生産の低い中でも原単位計画比93.7%と大幅良化し、年間でも計画比100.3%（前年比では99.1%と1%近く削減）とほぼ目標を達成した。
事業活動に係る法令の遵守の状況	排水： 瀬戸内法を順守 大気・振動・騒音・廃棄物等： 各法令・条例の順守 遵守状況： 違反及び行政当局からの指摘・指導事項無し
環境マネジメントシステムの評価及び見直しの内容	環境マネジメントシステムは改善の余地はあるものの、適切かつ有効に運用していることを確認。 現在生産が落ち込んでいるが、今後増加に転じたときに適切に対応できるようリスクの洗い出しなど準備を進めておくこと。

注 認証番号の欄は、導入した環境マネジメントシステムについて第三者の認証を受けている場合にのみ記入してください。